

当店のお仕事ご紹介! 二所帯住宅へリフォーム

アトム福大前 2017年2月01日
第13号

VIEW通信

●左はユキ、右はカナです



★昨年11月号にリフォームのお仕事をご紹介しましたが、今回もエコキュートやシステムキッチン・ユニットバス・エアコン工事のお仕事が始まりましたので、お客様のお許しをいただいて、「ビフォー」をご紹介したいと思います。

■リフォームのご相談が

●昨年の11月ごろ、お客様から「来年、実家に帰っておふくろと一緒に住むことになったので、実家のお風呂とか照明・エアコンを新しくしたいのですが・・・」と言うご相談を受けました。70代半ばになられるお母様に、お風呂が寒すぎるので、お風呂とIH、他にリフォームもと言うことで、当店の匠の大工さんとお見積りの調査にお伺いしました。

ご実家は築60年を超える和風のお屋敷で、一階は大きなお座敷や仏間に広い廊下があるので、一階の納戸を改装してお母様のお部屋に、4人家族はお二階を改造して使いたいという

しかしお母様は以前からお取引のある大手建設会社のお見積りをすでにもらっていたのです。息子さんたちもご存じなくて、一応金額を隠してコピーをいただき、後日当店の機器お見積りと大工さんの工事見積りを出させていただきました。後で分かったことですが、大手建設会社のお見積りは、我々のお見積りに100万円位のエコキュートと、120万円位のシステムキッチンを追加できるくらいの差があったということで、我々にお任せいただくことになったのです。(エコキュートとシステムキッチンの実売価格は定価の半額以下くらいです)

●結局、何度かのお話合いの末、思い切って不具合のある所やもっと快適にできそうなところをすべてやろうということになりました。工期は 月末までの長丁場、当店はエコキュート・IHクッキングヒーター・ユニットバス・システムキッチン・省エネエアコン・テレビ・LED照明器・電気工事と最新の機器を納入させていただきます。1月は二階のフローリング工事他全面改装です。

●在来のお風呂はすべてタイル張りです。寒そ〜! ●今は灯油給湯です。●建物のわりに小さい分電盤うことでした。

●油山のふもとにあるお客様宅前景



●二階が息子さん夫婦と子供さんのお部屋になります



●在来のお風呂はすべてタイル張りです。寒そ〜!



●今は灯油給湯です。●建物のわりに小さい分電盤



■大工さんや水道配管やさん、左官さんなど、どこに頼んだらいいのだろう?

●われわれ街の電気屋さんも近頃ほとんど見かけなくなり、家電の相談をするお店がないと言われますが、お住まいのいろんな不具合を相談するところがわからないと困ってるお客様がとて多いようです。というわけで大工さんを含め水道配管やさん・左官さん・タイルやさん・ペンキ屋さん・クロス屋さん、いろんな職種をご紹介します。但し、我々のようにその日のうちにお伺いするというようなことはできないことがあります。一応ご相談ください!

●棟梁の浦山さんと若手の荒巻君が頑張ってます

■今回は当店の「匠」の大工さんをご紹介します!

●いつも協力してもらっている大工さんの浦山さん(左56才)は、私と最初に会ったのが40年近く前、彼はまだ18歳ぐらいだったと思います。私のお店でラジカセか何かオーディオを買ってくれたのが最初だったと記憶しています。それからの長いお付き合いで、我が家のリフォームをお願いしたのが2009年、暗くて汚くてすべてが古い、昔ながらの住宅を、格安でリフォームしてくれました。その時の大工さんをはじめ、左官やさん・ペンキ屋さん・水道配管やさんは、皆さん 0年来の古くからのお客様でもあり友人のような職人さんばかり。完成後きれいになった我が家で披露パーティーをしているときに「これからうちのお客様を紹介するので、みんな協力お願いします〜す!」と頼んだのが始まりだったのです!



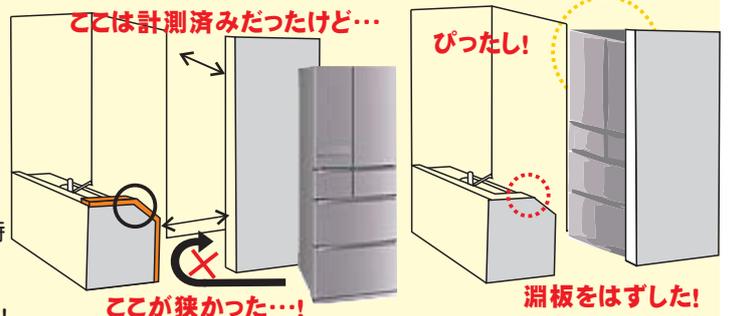
●近頃のハウスメーカーの住宅はプレカット(前加工)された材料を組み立てていく工法を行っています。若い大工さんは電動工具を上手に操り手際よく早く仕上げるのがとても上手です。しかし新築ばかりでなくかなり年月の経った住宅のリフォームの場合、やはりベテランの大工さんはいろんな経験があり、壁を解体して中の構造に驚いている若い大工さんに、昔の工法を教えながら、その場その場で材料を加工して解決していく様子を、私も一緒に興味津々に見ているのです。

■こんなことでも助けてもらいました!

●ある時冷蔵庫の配達がありました。三菱の480ℓ高級機です。重さは102kg、エレベーターのないマンションの4階への配達です。

お手伝いの人たちと 人で一生懸命必死で上まで上げて、台所の前まで到着、「あっ!入口が狭くて入らない!」。

冷蔵庫スペースの幅は測ったけど、その手前を忘れてた!お客様も不安そう…。お手伝いのみんなも目が冷たい…。どうしよう??、そんな時大工の浦山さんに電話しました。仕事から帰ってきたばかりなのに、「よかよ!今から行くけん」。たまたま近所だったのですぐ到着。右図のように台所の流しの壁の淵板をきれいに外して、収めることができました!



元に戻して、破れたクロスは後日私が貼りなおして完成!お客様も喜んでくれました! 来月号でその後の工事の進捗状況をご報告します!